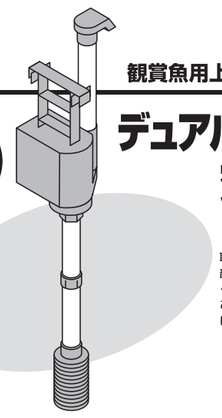
GEX

観賞魚用上部フィルター

取扱説明書

デュアルクリーン専用交換ポンプ



取扱説明書本文にでてくる警告・注意事項の部分は、本製品をお使いいただく前に注意深く読み、よく理解してください。
この取扱説明書はいつでも取り出せるところに保管してください。

この度は、「デュアルクリーン専用交換ポンプ」をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用になる前に必ずこの説明書を最後までお読みになり、正しい使用方法、注意事項などをご理解の上、ご使用くださるようお願いいたします。お読みになった後は大切に保管してください。

※ご使用の前に、この「安全にお使いいただくために」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した記載事項は、製品を安全に正しくお使いいただいて、あなた様や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は誤った取り扱いをすると生じる事が想定される、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」「注意」の2つに分けて表示しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠警告（けいこく）　人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
⚠注意（ちゅうい）　人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

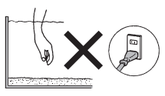
図記号の例
△記号は、警告、注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。
⃠記号は、禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は、濡れ手禁止）が描かれています。
●記号は、行為を強制したり、指示したりする内容を告げるものです。図の中には具体的な指示内容（左図の場合は、特定しない一般的な使用者の行為を指示する表示）が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全にお使いいただくために

⚠警告（けいこく）

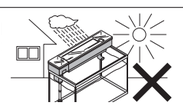
◆ セット時、魚の出し入れ、点検、掃除など水中に手を入れる時は、必ず水槽で使用している電気製品全ての差し込みプラグを抜いてください。
◇ 感電の原因となります。



◆ 差し込みプラグやコンセントは濡れた手でさわったり、作動させないでください。
◇ 感電の原因となります。

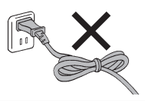
◆ 電源はAC100V以外では使用しないでください。
◇ 感電、発火の原因となります。

◆ 屋外での使用はできません。また、直射日光の当たるところ、湯気や油煙の当たるところ、ほこりや湿気の多いところでは使用しないでください。
◇ 感電、発火の原因となります。

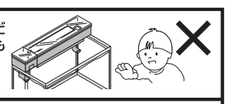


◆ 電源コードや差し込みプラグが傷んでいたりコンセントへの差し込みがゆるい時は使用しないでください。
◇ 感電、ショート、発火の原因となります。

◆ 電源コードを破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを載せたり、挟み込むことはしないでください。
◇ 感電、火災の原因となります。



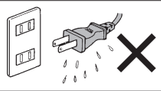
◆ 子供には操作・セットさせないでください。操作させる時は大人の監視のもとで行ってください。
◇ 感電・発火の原因となります。



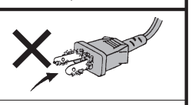
◆ 分解、改造をしないでください。
◇ 火災、感電、異常動作の原因となります。

◆ コンセントは、水槽より高い位置にあるようにし、電源コードをつたわって差し込みプラグに水がかからないようにしてください。
◇ 感電、発火の原因となります。

◆ 差し込みプラグ、コンセントは、使用中はもちろん、いかなる場合も濡らさないでください。
◇ 漏電、発火の原因となります。



◆ コンセントや差し込みプラグの刃および刃の取り付け面は定期的に汚れやほこりをふき取ってください。
◇ 火災の原因となります。

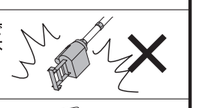


◆ 海水水槽に使用される場合は、差し込みプラグやコンセントの塩分や汚れをこまめに点検し、付着している場合は、必ずよくふき取ってください。
◇ 漏電、発火の原因となります。

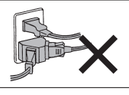
⚠注意（ちゅうい）

◆ 本製品は観賞魚飼育を目的として作られております。他の目的では絶対に使用しないでください。
◇ 火災、感電、故障の原因となります。

◆ 本製品を落したり、強い衝撃を与えないでください。また、電源コードを引っ張らないでください。
◇ 破損、発火の原因となります。

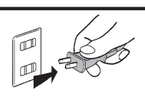


◆ たこ足配線はしないでください。また、差し込みプラグはコンセントに確実に差し込んで使用してください。
◇ 発火の原因となります。

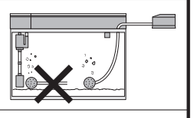


◆ 本製品の上には物をかぶせないでください。
◇ 変形、破損の原因となります。

◆ 差し込みプラグを抜く時は、電源コードを持たずに差し込みプラグを持って引き抜いてください。
◇ 感電、ショート、発火の原因となります。



◆ エアーポンプによるエアーレーションを行う時は、ストレーナーよりはなしてください。
◇ エアーレーションの気泡を吸込むと水が上がらなくなります。



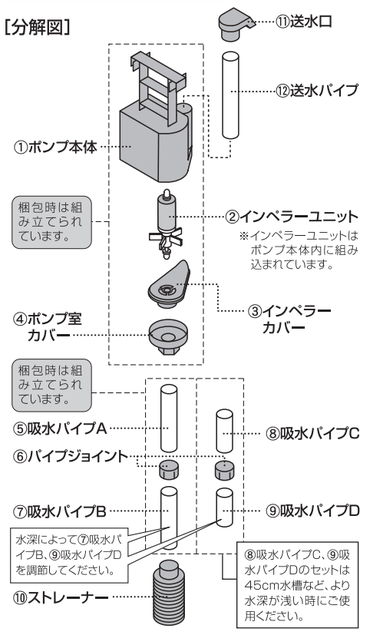
◆ 初期のセット時や餌を与える時など、少なくとも1日1回は、上部フィルターが正常に動いているかチェックしてください。

◆は禁止事項　◇はその理由

■本製品は、観賞魚飼育を目的として作られています。他の目的でのご使用は、絶対に避けてください。
■製品使用前に説明書をお読みになり、充分理解した上でご使用ください。ご不明な点は、販売店または弊社へご照会ください。誤った使用法、勝手な修繕・改造などによる故障などにつきましては補償いたしかねます。
■製品の製造管理には、万全を期していますが、万一、当社の製造管理上の原因による品質不良がありました場合は、同等の新しい製品とお取り換えさせていただきます。それ以外の責任はご容赦ください。
■製品改良のため、仕様・デザインなど、断わりなく変更することがありますので、ご了承ください。

各部の名称

［分解図］



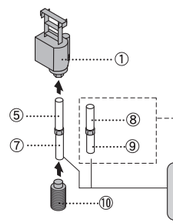
ご使用方法

左記の「各部の名称」を参照しながら組み立ててください。

❶ 水平な所へ水槽を設置し、水を9割程度入れます。

❷ 上部フィルターをセットし、水槽に置きます。

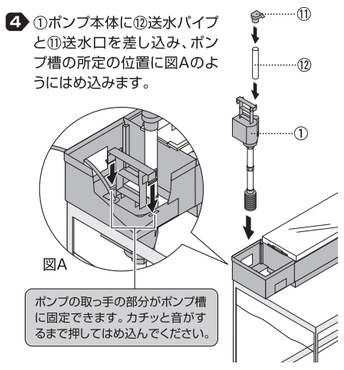
❸ ⑩ストレーナーを⑦吸水パイプBに取り付け、⑤吸水パイプAを①ポンプ本体に取り付けます。水深が浅い水槽をご使用の場合は⑧吸水パイプC、⑨吸水パイプDをご使用ください。



45cm水槽など60cm水槽より水深が浅い水槽をご使用の場合は、⑧吸水パイプC、⑨吸水パイプDを使って深さを調節してください。

水深によって⑦吸水パイプB、⑨吸水パイプDを調節してください。

❹ ①ポンプ本体に⑫送水パイプと⑪送水口を差し込み、ポンプ槽の所定の位置に図Aのようにはめ込みます。



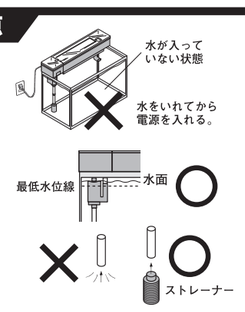
※上部フィルターのセッティング方法など、フィルター本体に関する事は、ご使用のフィルターに添付されている取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。

■ポンプは1年間で他の家電製品の約10年間相当分の働きをしますので、ポンプは早めに交換する事をおすすめします。

※本製品には、ろ過槽はセットされていません。

ご使用いただく時のご注意点

●上部フィルターのセッティング方法など、フィルター本体に関する事は、ご使用のフィルターに添付されている取扱説明書をよくお読みになりご使用ください。
●破損の原因となりますので空気中での空運転は絶対にしないでください。
●水槽の水位が必ず最低水位線以上になっている状態で運転してください。
●ストレーナーは必ず付けてご使用ください。付けずに使用されますと砂やゴミなどを吸い込み故障の原因になります。
●飼育魚が本製品にあたりストレーナーが外れたり、ポンプがずれる事がありますので、ご注意ください。ろ過槽から送水パイプがはずれ、水漏れの原因となります。



●本製品を直射日光が当たる所に設置しないでください。温度上昇や水質を悪くしたり、苔が発生しやすくなる原因となります。
●ポンプ室などにゴミが溜まって、ポンプのモーターが回転しにくくなった時、「モーターロック（強制停止）」が起こります。直ちにプラグを抜いて運転を止め、ポンプのお手入れをしてください。
●細かい砂を使用した場合、モーターロックの危険性があるためご注意ください。
●本製品に取り付けられている「警告」「注意」などのラベルは、剥がさないでください。
●破棄される時は、拾われて再使用されないように棄ててください。
●本製品を譲渡される場合は、必ず本取扱説明書をつけてください。

電源を入れたまま水が流れない状態や、モーターが動かない状態で長時間放置しますと故障の原因となります。十分にご注意ください。

日常の管理

●お手入れや掃除、部品交換のときは必ず電源を切ってから行ってください。
●本製品を掃除する際、シンナー、ベンジンまたはアルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しないでください。表面が溶けたり、変質、変形する恐れがあります。汚れをとる場合は、ぬるま湯を浸した布を固く絞ってふき取ってください。

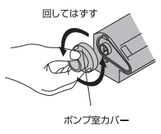
●ろ過槽を載せた水槽の残りの開口面には必ずふたをしてください。水の蒸発や水滴の飛散を防ぎ、水槽周辺の電気器具の水濡れの防止にも有効です。
●ポンプは1年間で他の家電製品の約10年間相当分の働きをしますので、ポンプは早めに交換する事をおすすめします。交換時は「デュアルクリーン専用交換ポンプ」とご指定ください。

●インペラーユニット（ポンプ本体内）の掃除

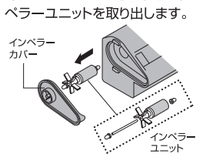
インペラーユニットやポンプ室カバーなどに汚れが溜まると、水を汲み上げにくくなります。
定期的にお掃除をしてください

1）コンセントから差し込みプラグを抜いて、ポンプ本体をポンプ槽より取り出してください。

2）ポンプ室カバーをポンプ本体よりはずしてください。



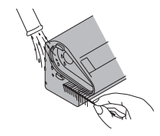
3）インペラーカバーをはずし、インペラーユニットを取り出します。



4）インペラーユニットに付着した水アカ、ゴミを図のように洗い流してください。インペラーカバー、ポンプ室カバーも洗ってください。

インペラーユニットは、大変細かい部品で構成されていますので、ご注意ください。

5）ポンプ本体の下部、内部もブラシなどで洗浄してください。



6）掃除が完了したら組み立て間違いに注意して今の順番の逆に組み立てればOKです。

仕様

品名品目	観賞魚用電気ポンプ
定格電圧/周波数	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	4W（50Hz）　5W（60Hz）
製品サイズ（ポンプ外寸）	幅6.6×奥行き7.9×高さ13.8cm
流量（通常運転時）	約6.7ℓ/分（50Hz）　約8.0ℓ/分（60Hz）
最大揚程	約47cm（50Hz）　約63cm（60Hz）
原産国	中国

1ヶ月の電気代　連続使用した場合　50Hz：約72円/60Hz：約90円
（1kwH＝25円の場合）

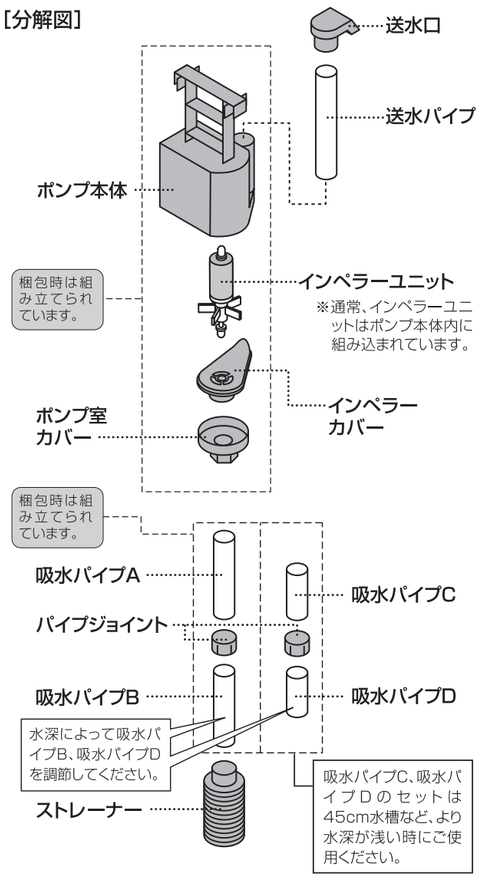
☎072-966-0054
「ジェックスサービスセンター」
このやさしさを人と社会へ
ジェックス株式会社
GEX URL http://www.gex-fp.co.jp/
〒578-0903 大阪府東大阪市弓永1丁目14番15号

3F-11

GEX

デュアルクリーン専用交換ポンプ、故障かなと思った時に…。

［分解図］

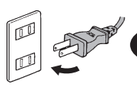


＊「デュアルクリーン専用交換ポンプ」には、ストレーナースポンジは含まれていません。

ポンプ以外に故障かなと思った時は、ご使用のフィルターに添付されている取扱説明書をご覧ください。

Q.1 ポンプが作動しない。

確認.1
電源コードが抜けていませんか？

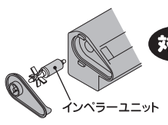


対応　差し込みプラグはコンセントに確実に差し込んでください。

確認.2
ポンプ室下部にゴミが詰まっていませんか？

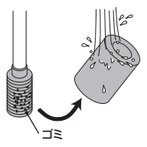
対応　ポンプの電源を切り、ポンプ室カバーを開け、掃除してください。〈日常の管理・インペラーユニットの掃除参照〉

確認.3
インペラーユニットにゴミが詰まっていませんか？



対応　ポンプの電源を切り、ポンプ室カバーを開けインペラーユニットを掃除してください。〈日常の管理・インペラーユニットの掃除参照〉

確認.4
ストレーナースポンジが目詰まりしたり、ストレーナーにゴミが詰まったり、していませんか？



対応　ストレーナースポンジを定期的に取り外し、水洗いしてください。ストレーナーのゴミも定期的に取り除いてください。

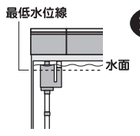
確認.5
ポンプの寿命がきているかもしれません。

対応　保証期間は1年ですが、おおよそ1年から1年半ぐらいを目安に交換してください。

※ポンプは、1年間で他の家電製品の約10年間相当分の働きをしますので、ポンプは早めに交換する事をおすすめします。

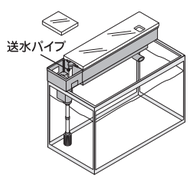
Q.2 ポンプのモーターは回転しているが、水が上がらない。

確認.1
ポンプの最低水位線を確認しそれより上に水がありますか？



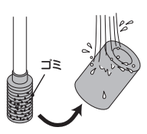
対応　最低水位線より上に水を入れてください。ポンプ室に空気が溜まっているかもしれませんので、コンセントを入れたり抜いたりする作業を4.5回行なってください。また、ポンプを傾けたりして、ポンプ室（インペラー部分）から空気を逃がしてください。

確認.2
送水パイプはきちんとセットされていますか？



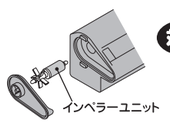
対応　きちんとセットしてください。

確認.3
ストレーナースポンジが目詰まりしたり、ストレーナーにゴミが詰まったり、していませんか？



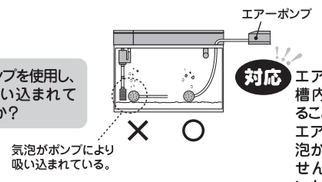
対応　ストレーナースポンジを定期的に取り外し、水洗いしてください。ストレーナーのゴミも定期的に取り除いてください。

確認.4
ポンプのインペラーユニットが、正しくセットされていますか？



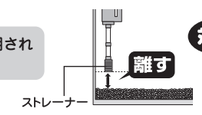
対応　ポンプの電源を切り、ポンプ室カバーを開けインペラーユニットを確認してください。

確認.5
エアーポンプを使用し、気泡が吸い込まれていませんか？



対応　エアーレーション（水槽内に酸素を供給すること）を行っている時、エアーレーションの気泡が吸い込まれていませんか？（エアーストンを吸い込み口からはなしてください）

確認.6
細かい砂を使用されていませんか？

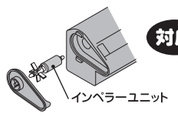


＊吸い込み防止のためストレーナースポンジ（別売）のご使用をおすすめします。

対応　細かい砂を使用されますとストレーナーから砂を吸い込む恐れがあります。ストレーナーが砂を吸い込まない位置まで離すか、粒の大きな砂に換えてください。

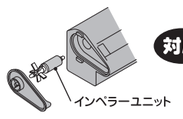
Q.3 水は流水しているが、ポンプの音が大きい。

確認.1
インペラーユニットにゴミが詰まっていませんか？



対応　ポンプの電源を切り、ポンプ室カバーを開けインペラーユニットを掃除してください。〈日常の管理・インペラーユニットの掃除 参照〉

確認.2
インペラーユニットが浮き上がってませんか？



対応　ポンプの電源を切り、ポンプ室カバーを開けインペラーユニットがきっちりセットされているか確認してください。

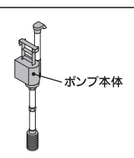
Q.4 水がろ過槽からあふれる。いっぱいになる。

確認
ろ過材が目詰まりしていませんか？

対応　ろ過材を定期的に洗うまたは、交換してください。

Q.5 ポンプの交換時期について。

対応　おおよそ1年から1年半ぐらいを目安に交換してください。



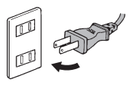
Q.6 本品を使用するとエアーポンプは必要ないのか？

確認
基本的に必要としませんが、飼育魚の大きさや匹数によって変わってきます。

対応　魚の種類、匹数、大きさによってはエアーポンプを使用してください。

Q.7 水がきれいにならない。

確認.1
ポンプは正常に動いていますか？

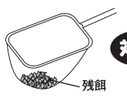


対応　差し込みプラグはコンセントに確実に差し込んでください。

確認.2
セット時に敷き砂利をよく洗いましたか？

対応　セット前ににごりが取れるまでよく洗ってから使用してください。

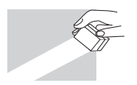
確認.3
魚に餌を多く与えすぎてませんか？



対応　1日、1～2回数分で食べる量にしてください。食べ残した餌は、ネット等で取り除いてください。

魚とコミュニケーションをとるためにエサを多く与えがちですが、残餌は水を汚し、バクテリアの発生も減少させ、結局は魚のためによくありません。

確認.4
苔、アオコが発生していませんか？



対応　苔を綺麗に掃除してください。直射日光が当たらない場所に水槽を移動させ、残餌や魚の糞をこまめに掃除してください。

苔、アオコの発生原因は
●陽当たりのよい場所に水槽をセットした時発生します。（照明器具の使用条件によって発生することもあります。）
●餌の与えすぎや魚の糞が水槽内に残り、それらが窒素化合物となって苔、アオコの肥料となり、発生します。

確認.5
白にごりが発生していませんか？

対応　ポンプの問題ではありません。白にごりは水換え時や、ろ過材を交換した時や、ろ過バクテリアが極端に減少してしまった場合に発生します。環境によって異なりますが、餌の量を減らし、フィルター本体を3日～10日ほど作動させれば水はきれいになります。

白にごりについて
●白くにごる原因は、ろ過バクテリアが少ない時に微生物が増殖したり、バクテリアの死骸、有機物が水中を漂っているためです。
●白くにごる原因となる微生物などが水槽内の生体に影響を与えることはありません。
●白にごりしている時に生体が体調を崩している場合、アンモニア濃度や亜硝酸濃度が高い場合があります。水質のチェックをこまめに行うようにしてください。

※この項目にしたがって点検されても異常が解消されない場合、または、この項目以外に異常がある時は、販売店または弊社にご相談ください。